



The Supporters Times

サポーターズタイムズ



衆議院議員 秋葉賢也 政策・活動レポート

「四ツ谷用水」や「貞山堀」歴史的遺産を活かしたまちづくり

1601年、伊達政宗公は、三方を山に守られ、急崖を有する広瀬川を外堀とする自然の要害である青葉山に築城を始め、同時に城下町の建設にも着手し、利水と排水の便の良い城下町を作るため、家臣の川村孫兵衛重吉に命じて作らせた人工河川が「四ツ谷用水」です。

四ツ谷用水は広瀬川上流（郷六）の堰で取水し、縦横に巡らされた水路で城下町を潤し、防火用水・生活用水・農業用水として、さらに東部の低湿地での排水路として人々の生活を支えました（総延長約 44km）。仙台は「杜の都」であると同時に「水の都」でもあったのです。明治に入り道路の利便性が重視されると、水路の移設や道路側溝化が無計画に行われ、やがて下水道の整備に伴い、埋め立て化が進み、その姿を消していきました。現在では、わずかに残された貴重な遺構とその風景により、往時の四ツ谷用水を偲ぶことが出来るのみです。

もうひとつ川村孫兵衛の功績に、貞山運河（貞山堀）の建設があります。貞山運河は阿武隈川河口から松島湾までの水路であり、総延長は約49km、これは日本で最も長い運河系です。この運河整備は明治時代初頭の野蒜築港建設とほぼ同時期に行われたもので、宮城県のみならず北上川上流の岩手県や阿武隈川上流の福島県まで含めた水上交通網となることが想定された壮大な構想でした。残念ながら、野蒜築港は台風の甚大な被害によって途中で断念されましたが、もし完成していれば宮城県は現在の京浜港のような発展を遂げていたのではないかと思います。

いずれにしても今日においてなお「四ツ谷用水」や「貞山堀」は仙台の歴史的遺産であるとともに、杜の都仙台の基盤の一つであり、まちづくりの資産でもあります。また、東日本大震災において、都市における水の大切さも経験されたところです。

国交省は、水辺を生かして地域の賑わい創出を目指す取組「かわまちづくり」を推進するための支援制度を創設し、市町村からの申請に基づき、計画の登録を行い、ハード・ソフト両面（補助率は国が二分の一）からの支援に力を入れています。

先般8月10日付で、仙台市の「名取川藤塚地区かわまちづくり」が登録されました。国は、親水護岸などのハード整備のほか、地域のニーズに応じて河川空間の多様な利用（オープンカフェの設置等）を可能とする「都市・地域再生等利用区域」の指定を行うなどのソフト対策の支援を実施していくことにしています。

政宗公の遺産ともいえる「貞山堀」が、多くの市民に親しまれさらに利活用されるように、舟運事業、SUP（サップ）やカヌー、自転車を活用したツアー、名取川をはさんで「若林区藤塚地区」の対岸にある名取市の「かわまちてらす閑上」との間を結ぶネットワークの形成など、運河を軸としたエリアの一体感の創出と回遊性の向上を実現して参ります。

衆議院議員 秋葉賢也

確かな実現力! 秋葉賢也は走り続けます!!

スタートアップ創出促進保証制度

今後の日本の経済成長の鍵は、スタートアップ企業の社会的課題への挑戦を後押しすることにあります。

『スタートアップ創出促進保証制度』は、今年3月15日から既に運用を開始しています。

本制度の特徴は、創業を予定する個人等が、事業が失敗した場合に個人的返済義務を負う「経営者保証」を不要としている点です。資格要件を満たす創業を予定している皆様、是非、ご活用下さい！！

スタートアップ創出促進制度の概要

相談
窓口

宮城県中小企業活性化協議会(みやぎ産業振興機構内)

☎ 022-722-3872

資格要件

これから法人を設立する創業予定者
法人設立後5年未満の創業者

貸付金利・保証料率

貸付金利：金融機関所定金利
保証料率：各信用保証協会所定の創業関連保証の保証料率に0.25%上乗せした保証料率

保証限度額等

保証限度額：3500万円(保証割合：100%)

担保・保証人 不要

保証期間

保証期間：10年以内
(据置期間1年以内 一定の要件を満たす場合は3年)

申請要件

- ・創業計画書(スタートアップ創出促進保証制度用)の提出が必要
- ・税務申告1期末終了の創業者は、申込受付時に創業資金総額の1/10の自己資金を有していることが必要

＼支援策の着実な実施に向けて！／

異次元の少子化対策

児童手当の拡充

所得制限を撤廃し、支給期間を3年延長
(高校卒業まで)
第3子以降は支給額 月額3万円に増加
(令和6年度中)

高等教育の負担軽減

高等教育の無償化を拡大!
返済不要奨学金対象:住民税非課税世帯の学生
特に多子世帯の学生については上限を600万円
まで引上げ

出産費用の軽減

出産育児一時金の引上げ
(42万円から50万円に増額)
低所得妊婦の初回産科受診料支援事業
の新設(令和5年度)
⇒住民税非課税世帯等の妊婦の初回産科受診料
の一部又は全部の補助

こども誰でも通園制度(仮称)新設

親の就労の有無にかかわらず、だれ
でも時間単位で保育所等の利用を
可能にする制度。
(定期的な預かりモデル事業、仙台市は令和5年度
に採択)



中小企業事業者等の皆さん、政府の地方交付金を活用した『エネルギー等価格高騰対策支援事業』ご活用下さい

宮城県中小企業等特別高圧電気料金支援事業

支援対象 特別高圧(7000ボルト以上)で受電する宮城県内の中小企業、特別高圧電力の供給を受けている施設内に入居する中小企業(オフィスビル等に入居するテナント事業者等)

主な支援 使用電力量に応じて電気料金を補助*
*補助単価 4~8月分 3.5円/kWh 9月分 1.8円/kWh

申請受付 令和5年4~6月分 8月28日~10月20日 7~9月分 11月1日~12月20日

相談窓口 宮城県中小企業等特別高圧電気料金支援補助金事務局 ☎ 022-397-8920

国民生活の安全・成長を確かな政策で実現!



物価・エネルギー価格高騰対策



物価・エネルギー価格の高騰から国民の皆さんの生活と事業運営を守るため、**財政支出39兆円、事業規模71.6兆円の総合経済対策を策定・実施。**

電気代 ⇒ 標準世帯 **2800円/月の負担軽減**

都市ガス代 ⇒ 標準世帯 **900円/月の負担軽減**

ガソリン代 ⇒ **160円後半から170円台で抑制(2022年)**

今年1月以降~9月末:補助上限の切下げを行ったものの価格高騰を抑制

小麦価格 ⇒ 輸入小麦の政府による売渡価格調整で**急激な価格上昇を抑制**



インバウンド拡大



観光立国の復活に向けて、政府は、**インバウンド消費5兆円超の速やかな達成をめざす『新時代のインバウンド拡大アクションプラン』**を策定し、地方の観光業の復活・成長を推進しています。

訪日外国人旅行消費額(2023年1~3月) **1.1兆円** 前年同期 352億円 **28.7倍** ↑ **UP!**

訪日外国人旅行者数(2023年5月) **189.9万人** 前年同月 14.7万人 **12.9倍** ↑ **UP!**



ポストコロナ対策



今年5月8日、**新型コロナウイルス感染症を「5類感染症」へ移行。「ポストコロナ」への第一歩をスタート!**

次の感染症に備え、**2023年9月1日『内閣感染症危機管理統括庁』**、厚生労働省内に『**感染症対策部**』を設置。2025年秋には『**日本版CDC(国立感染症危機管理研究機構)**』を設置予定。

また、**9月20日から、新型コロナウイルスのオミクロン株の新系統「XBB・1・5」に対応した新しいワクチンの接種を(生後6か月以上で初回接種を終えた)全世代対象にスタート!**

秋葉賢也代議士

Active Photographs

アクティブ 8月 フォトグラフ

仙台国際貿易港整備利用促進協議会の総会で祝辞

2023年度 仙台国際貿易港整備利用促進協議会 総会



東北地方唯一の国際拠点港湾である仙台塩釜港は、まさに国際物流拠点として重要な役割を果たしています。高砂コンテナターミナルも190m延伸させ4ha拡張する工事を実施中ですが、来春には供用開始予定です。また食品の輸出入環境整備や植物検疫検査場の整備も行います。一方で課題もあります。外資コンテナの輸入は98%が実入りコンテナであるのに対して、輸出は約6割が空コンテナになっており、輸出入の偏りを解消し、今後は輸出貨物を着実に確保拡大していく必要があります。

仙台市西部地区では鳥獣被害が深刻



国も年々予算を強化し、捕獲した個体を地域資源として有効活用する取り組みを支援しています。仙台環境開発(株)さんが仙台市からの委託を受けて、捕獲された猪などの処分等を行っており、愛子にある施設を尋ね、現状や課題を伺いましたが、設備の充実強化が必須だと感じました。しっかり支援して参ります。

自衛隊仙台病院及び東北方面衛生隊を視察



隊員との懇談で衛生機能の充実や強化の必要性を感じました。現在、自衛隊員は法律で定められた定員を下回っており、特に若い世代は定員の8割にも満たない人手不足の状況が続いているため、引き続き人材確保に向けた施策を着実に進めて参ります。24時間365日休むことなく、最前線で職責を果たしている自衛隊員の不断の献身的なご尽力に心より感謝申し上げます。

タウンミーティング

(国政報告会)

- 9月23日(土) 19:00 **宮城野区** 田子市民センター (田子2-4-25)
- 9月29日(金) 19:00 **泉区** 南光台市民センター (南光台7-1-30)
- 9月30日(土) 19:00 **若林区** 連坊コミュニティセンター (連坊1-7-15)

※感染予防対策等に留意して実施します。

仙台育英、素晴らしい夢と感動をありがとう!



史上7校目の二連覇は叶わなかったけど、一回戦から決勝戦のような強豪校を次々と破っての見事な決勝戦進出でしたね。

去年は大臣就任で応援に行けなかったけど、今年2015年の決勝戦以来、8年ぶりにアルプススタンドで応援できて最高でした。ゆっくり疲れを癒して下さいね!!

宮城野区岡田の佐藤さんを訪問



無農薬栽培で20種類以上の美味しい野菜をつくっている佐藤さん、十数年来のお付き合いですが、とても91歳には見えませんね。

今も現役、本当にお元気でお若いです。

~ kenya's PLOFILE ~

- 昭和37年7月3日宮城県丸森町生まれ。寅年・蟹座・A型・180cm・70kg。
- 角田高校を経て、中央大学法学部卒業、東北大学大学院法学研究科博士課程前期修了(法学修士)、同法学研究科博士課程後期満期退学。
- (財)松下政経塾卒塾(第9期生 宮城県初)を経て、宮城県議会議員(3期)、総務大臣政務官、厚生労働副大臣および復興副大臣、衆議院環境委員長、内閣総理大臣補佐官、復興大臣・福島原発事故再生総括担当を務める。現在、衆議院議員(7期連続当選)。
- 母校の中央大学商議員や保護司を務める。東北医科薬科大学講師、宮城大学講師、仙台青葉学院短期大学講師などを歴任。



秋葉賢也事務所
www.akiba21.net

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈4-17-16
Tel 022(375)4477 Fax 022(375)0057
購読料 年額10,000円 自由民主党宮城県第二選挙区支部

※ **お願い** 本紙「サポーターズタイムズ」を是非ご購読ください
⇒ お申込みは仙台事務所までお電話を !!

ハガキや切手、コピー用紙などを、是非、カンパ下さい!!